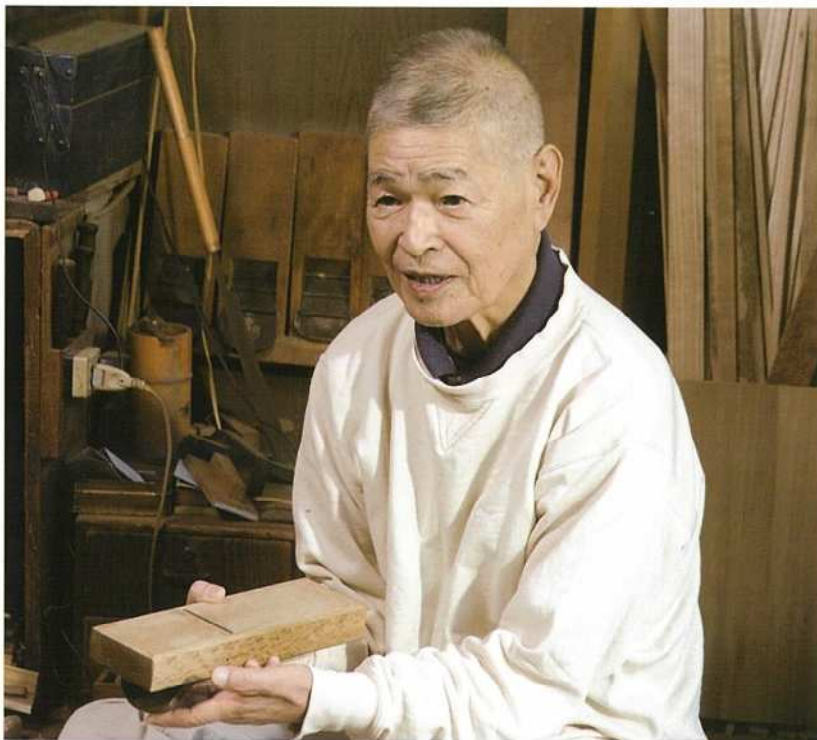


# 伝統に生きる

— あらかわの工芸技術 —



きり

## 桐たんす

かわまた よりみ

## 川俣 頼三

(平成27年度作品)

DVD

カラー・26分

### プロフィール

住所 荒川区東日暮里六丁目13番15号

昭和13年(1938年)東京都荒川区生まれ

平成11年度、荒川区登録無形文化財保持者に、平成26年度、荒川区指定無形文化財保持者に認定される

川俣さんは、昭和31年より、師である父・善七氏(号:善修、故人、元区指定無形文化財保持者)の下で修業を始め、桐たんす製作(木地作り)の技術を修得した。また、仕上げの技術を母方の親戚である小沼氏から修得した。木地作りと仕上げが分業される桐たんす製作において、川俣さんは両技術を修得しており、一貫してひとりで製作を行うことができる。

川俣さんは、通気性と密封性のバランスがよい会津桐や南部桐を使用し、各部位で用いる板の木目を見定め、桐材を裁断して削り、組み立てを行う。仕上げは、注文に応じて黄色と白色の砥の粉を調合して色合いを出す「砥の粉仕上げ」と、バーナーで灰色に表面を焼き付けて木目を浮立たせる「時代仕上げ」の技術を保持している。

企画・著作 荒川区・荒川区教育委員会 制作 株式会社文化工房

## 内容

川俣頼三さんの桐たんす職人としての取り組みを、インタビューを中心にをご紹介します。

- ・ 休業時代
- ・ 桐たんす製作について
- ・ 桐たんす・いま、むかし
- ・ まもり伝えるあらかわの伝統工芸技術
- ・ 桐たんす職人としての人生をふり返って

## 【用具・工具・材料】

### 「用具・工具」

かんな 鉋、手押し鉋（自動鉋）、のこぎり 鋸、丸鋸（昇降盤）、ハタガネ、当て台、罫引、鑿、ドリル、トリマー、プレス、定規、金槌、宇造、はけ 刷毛、バーナー

### 「材料」

桐材（会津桐、南部桐）、ポンド、木釘、砥の粉（白、黄）、大和液、ロウ（白・黒）、防水液、金具類（蝶番、引手、前飾り、鍵、棒通し〔棹通し〕など）



時代仕上げの場合

## 【工程】

### 木地作り

- (1) 仕入れ 乾燥させた桐材を仕入れる。
- (2) 木取り 桐材を選別し、木目を見定める。丸鋸で出来上がり寸法より5～10cm大きめに裁断し、各部分ごとに寄せ合わせる。
- (3) 板焼き 板を焼いて、桐材の狂いや反りなどを直す。板の表面を荒削りする。
- (4) 板はぎ (板焼きした板を) それぞれの部分の寸法ごとに、木質や木目を揃えてはぎ合わせる。ポンドで接着し、ハタガネで桐板を固定する。
- (5) 切回し (板はぎした桐板を) 丸鋸で出来上がり寸法に裁断する。
- (6) 板削り (切回した板を) 鉋で削る。
- (7) ホゾ抜き 罫引で板に筋を入れ、たたき落としてホゾを抜く。棚板には風穴（空気穴）を開けておく。
- (8) ミゾ突き 棚板を受けるためのミゾをホダテ（脇板）に作る。
- (9) 柄（外枠）の組立て 底板に土台となる前足と後足を取り付け、ホダテとテンパン（上板）、棚板、裏板、横足の順に組み合わせる。  
※接合部はポンドで接着し、ドリルで釘穴を開け、木釘を打ちこみ固定する。
- (10) 引出し作り 引出しを組み立てる。引出しはわずかに大きい寸法で作る、入れる棚の部分に当てて、削りながら、微調整する。
- (11) 扉作り（※扉があるたんすの場合） 木目を合わせながら板を組み合わせて、<sup>かまちど</sup> 框戸という扉を作る。
- (12) 組み上がったたんすに水を吹き付け、鉋で削る



### 仕上げ

- (1) 宇造でたんすの表面をこすって、木目を浮立たせる
- (2) 色付け  
〔砥の粉仕上げの場合〕一般的な仕上げの方法の一つ。大和液と黄色と白色の砥の粉を混ぜた液を用い、たんすの表面を色付けする。  
〔時代仕上げの場合〕バーナーで表面を焼き付けた後、ブラシで煤を落とし、白色の砥の粉の液を塗り込み、拭き、灰色に仕上げます。
- (3) ロウ引き
- (4) 防水液を表面に塗る
- (5) 金具や扉の取り付け

「伝統に生きる—あらかわの工芸技術—」は、江戸から受け継がれてきた無形文化財である伝統工芸技術を保存継承し、広く普及することを目的に、荒川区指定無形文化財保持者の技術等を記録した記録映像です。DVDは、荒川区の図書館で貸し出ししています。また、荒川ふるさと文化館1階郷土学習室で視聴できますのでご利用下さい。

## 問い合わせ先

### ■ 内容等に関すること

荒川区立荒川ふるさと文化館・・・3807-9234

- 荒川区ホームページ内「あらかわまなびプラザ」の「あらかわの伝統工芸」  
<http://www.city.arakawa.tokyo.jp/arapura/index.html>

### ■ DVD 貸し出しに関すること

南千住図書館・・・3807-9221 町屋図書館・・・3892-9821  
荒川図書館・・・3891-4349 日暮里図書館・・・3803-1645  
尾久図書館・・・3800-5821  
汐入図書館サービスステーション・・・3807-8130  
冠新道図書館サービスステーション・・・3800-3321

- 荒川区立図書館ホームページ <http://www.library.city.arakawa.tokyo.jp/>